

令和2(2020)年度 学院評価結果について

栃木県県南高等看護専門学校

1 学院評価とは

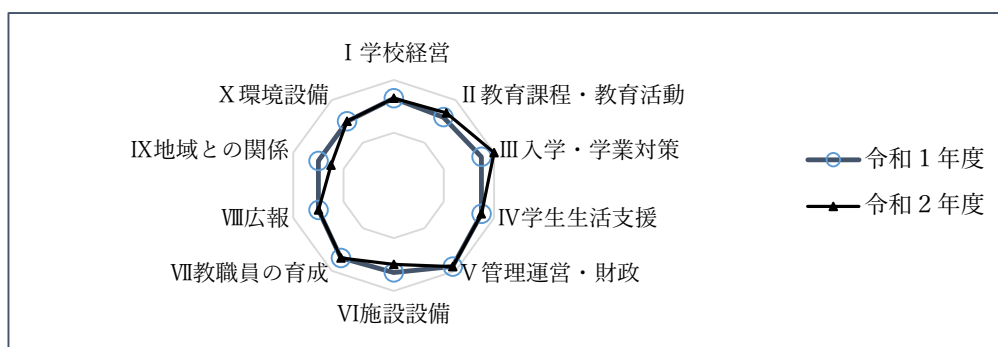
学院評価とは、県南高等看護専門学校が、学院活動全般について自己改革を行うとともに、教育の質の向上を図り、学院における設置目的を達成するために行う評価のことです。

学院評価は、看護師教育としての機能を総合的に評価する「学院運営評価」と学生および外部講師・教員による教育方法と内容の評価である「授業評価」からなっています。

2 学院運営評価の活用

学院運営評価は、学校経営など10項目について教職員が評価を行い、次年度の学院運営の改善に活用しています。

令和2(2020)年度の学院運営評価結果は、下図の通りです。



令和2年度は例年の取り組みに加え、新型コロナウイルス感染症対策への対応のため「管理運営・財政」として院内ICT環境の整備や手指消毒薬の配置などに取り組みました。また、「教育課程・教育活動」としては、特に対面授業ができなかった期間の時間割について、外部講師とも調整しながら作成し、学生の学びに支障が出ないよう取り組むとともに、臨地実習についても学内での実習を増やすなど工夫しました。更に、「地域との関係」では、新型コロナウイルス感染症対策により、学校祭は一般開放はできませんでしたが、令和4年度末に予定される閉校に向け、近隣住民からの理解が得られるよう、積極的な説明を行いました。

3 授業評価の活用

授業評価は、各授業終了後に学生の行う授業評価アンケートと、外部講師及び専任教員による自己評価をもとに、授業の進め方や授業内容の質の向上等に活用しています。

外部講師と専任教員の担当する11時間以上の科目について、5段階で評価を行いました。授業は学内で行われる講義やデモンストレーション、演習を対象としています。

その結果は、下表の通りです。

評価項目	外部講師の評価		専任教員の評価	
	学生	講師	学生	教員
1. 声は聞きとりやすかったですか	4.6	4.1	4.8	3.9
2. 説明は具体的でしたか	4.6	3.9	4.7	3.8
3. 配布資料や黒板の板書は効果的でしたか。	4.5	3.8	4.6	3.6
4. 教員は学生の理解度を確認しながら授業を進めていましたか	4.4	3.5	4.7	3.9
5. 教員は質問の機会を与えたり、また適切に対応しましたか	4.5	3.6	4.7	4.0
6. 授業内容は理解できましたか	4.4	3.9	4.7	4.9
7. 関連する領域に対して知識や内容が理解できましたか	4.5	4.1	4.7	4.0

学生の評価は、講師・教員の自己評価に比べて全ての項目で上回っています。

今後はさらに理解度が深まるよう教授内容や方法の改善に取り組んでいく予定です。